



Vol. 203

2026. 6-9

今号の内容

- 01 第1次旅団演習
- 02 旅団総合戦闘射撃
- 03 令和8年度南海レスキュー指揮所演習
- 04 各部隊投稿
- 05 陸自ワーキングフェスタin四国2026
- 06 隊員家族投稿 (第50普通科連隊)
- 07 キーパーソン (第14情報隊)

第1次旅団演習

01

第14旅団

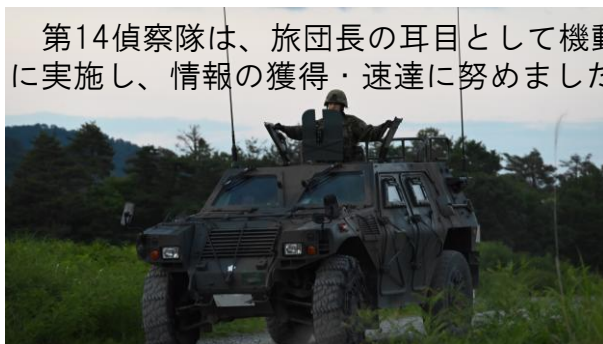
第1次旅団演習

梅雨空に蒸し暑さが厳しい6月下旬、あいば野演習場（滋賀県）において「令和8年度 第1次旅団演習」を実施しました。

今回、旅団演習に併せて、第14偵察隊（隊長 神品秀雄 2等陸佐（当時））及び第14飛行隊（隊長 齋藤翔平 2等陸佐（当時））を対象に訓練検閲を実施し、受閲部隊は各部隊長を核心に日頃の訓練成果を如何なく発揮しました。



第14偵察隊は、旅団長の耳目として機動巡察・敵情の監視等を継続的に実施し、情報の獲得・速達に努めました。



隊容検査



任務の確認



命令下達（第14偵察隊）



命令下達（第14飛行隊）



防護マスクの機能点検



防護衣の着用



背囊入れ組品の点検



第一線救護



第14飛行隊は、物資空輸・緊急患者空輸等の各種支援任務を通じて、旅団の戦闘力発揮に向けた最大限の戦闘支援を実施しました。



本演習では、生き残り戦える堅固な陣地構築を着眼に、降り続く雨とぬかるんだ地面で築城に制約を受けながらも、昼夜にわたる努力により強固な陣地を構築し、築城概成後も偽装や補強を繰り返し実施し、生き残り戦える陣地を構築しました。

また、熱中症をはじめ人的・物的損耗などの非戦闘損耗の局限にも努め、厳正な体調管理や安全管理を徹底しました。隊員相互に声を掛け合いながら安全を最優先に行動し、無事に訓練を終えることができました。



警戒



偽装



障害構築



有線構築



衛生隊による応急治療



隊員相互による第一線救護



患者搬送



車両巡察



UH-1Jによる緊急患者空輸



重機を使用した築城



掩蓋（えんがい）材の運搬



掩蓋（えんがい）構築



土嚢（どのおう）積み立て

『すべては実任務として行動せよ』

『すべては実任務として行動せよ』という仲西旅団長の指針のもと、情報活動・各種火力・各種障害を緊密に連携させ、各部隊がそれぞれの役割を果たし、任務を完遂することができました。第14旅団は、今後も実任務を見据えた訓練を積み重ね、如何なる任務にも迅速かつ的確に対応できる部隊を目指して、引き続き訓練に励んでまいります。



命令を下達する仲西旅団長

旅団総合戦闘射撃

02

第14旅団
総合戦闘射撃

7月3日・4日、あいば野演習場（滋賀県）において、旅団総合戦闘射撃を実施しました。

本訓練には、第15即応機動連隊（連隊長 柿内慎治 1等陸佐）と第50普通科連隊（連隊長 小野康晴 1等陸佐）が参加し、収集した目標情報に基づき、綿密かつ迅速な火力調整を実施した上で、小銃小隊の火力、81mm迫撃砲・120mm迫撃砲の砲迫火力、16式機動戦闘車（MCV）の対機甲火力といった複数の火力を組み合わせた射撃により「情報と火力の連携」を演練しました。

小銃小隊と16式機動戦闘車(MCV)による 敵の撃破



81mm迫撃砲



120mm迫撃砲

また、『敵を意識した基本基礎の徹底』を重視し、偽装及び弾薬受領時や集結地等における対空警戒や対地警戒を徹底し、射撃準備間から射撃実施間に至るまで、全隊員が敵に隙を見せない行動に着意して演練しました。

引き続き、実践的な訓練を積み重ね、各種事態に即応できる態勢を維持・強化するとともに、任務遂行能力の向上に努めてまいります。

令和8年度自衛隊統合防災演習 ～南海レスキュー指揮所演習～

7月21日から24日までの間、善通寺駐屯地において、令和8年度自衛隊統合防災演習に参加するとともに、令和8年度南海レスキュー指揮所演習を実施しました。本演習は、南海トラフ巨大地震発生を想定し、自衛隊の指揮幕僚活動及び発災直後の72時間に焦点を当てた迅速な初動対処と関係機関との情報共有・連携要領を検証することを目的として実施しました。

災害対処に携わる指揮所開設



電話による調整



情報処理



部隊現況の掌握



被害状況の記入

状況報告を実施する会議

南海トラフ巨大地震は、四国全域に甚大な被害をもたらすことが想定されており、その対処には自衛隊だけでなく、自治体・警察・消防・ライフライン事業者など、多様な組織が一体となった『オール四国』態勢での総力を結集した対応が不可欠です。



『オール四国』で護る

県知事とのテレビ会議



四国すべての県知事とテレビ会議を実施し、被害状況や部隊運用に関する情報を共有するとともに、広域的な連携要領について確認しました。さらに、四国各県知事等を善通寺駐屯地に招待し、指揮所活動や災害派遣時に使用する装備品等をご視察いただき、第14旅団の災害派遣活動に対する理解を深めていただきました。

今回の演習で得られた教訓や成果は、令和9年1月に予定されている08南海レスキュー実動訓練へ反映し、より実効性の高い災害対処能力の向上に繋げていきます。

県知事等の視察



会議の視察



県知事との質疑応答



装備品展示の見学

一瞬を逃さない対空戦闘 対空実射訓練

第14高射特科隊（隊長 岩月賢二 2等陸佐）は、7月、北海道静内対空射撃場において令和8年度対空実射訓練を実施しました。

本訓練は93式近距離地对空誘導弾（近SAM）及び11式短距離地对空誘導弾（短SAM）を保有する全国の高射特科部隊が、陣地占領から対空射撃にいたる一連の部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作を演練する年に一度の貴重な訓練です。

各小隊長を核心とし、年度当初から段階的かつ計画的に練成して本訓練に臨みました。訓練間、雨や海霧が発生する等、厳しい気象条件でしたが、隊員一人ひとりが自らの任務を理解し、迅速かつ正確な器材操作、隊員相互の連携により、良好な成果を収めることができました。

第14高射特科隊は、引き続き各種訓練を実施し、高射特科部隊としての能力を最大限発揮し任務を遂行できるよう、更なる練度の向上を図ってまいります。



93式近距離地对空誘導弾（近SAM）による射撃



11式短距離地对空誘導弾（短SAM）による射撃

基本基礎の徹底！ 隊訓練

第14情報隊（隊長 細田洋志 2等陸佐）は、7月下旬、特殊武器防護、救急法、徒手格闘を主とした隊訓練を実施しました。

本訓練では様々な状況において、化学防護衣を着用した状態での行進、心肺停止状態の傷病者への心肺蘇生法の実施とAEDの使用要領、不審者等の拘束要領について、隊員一人一人が適切に行動できるよう基本的な動作を確認しました。いざという時も落ち着いて行動できる力を身につけるとともに、本訓練を通じて隊員の練度向上を図ることができました。



化学防護衣を着用した行進



AEDを使用した心肺蘇生



不審者等の拘束

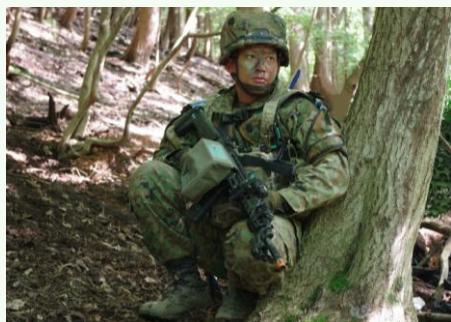
作戦遂行能力の向上 第1次連隊野営訓練

第50普通科連隊（連隊長 小野康晴 1等陸佐）は、5月下旬、日本原演習場（岡山県）において第1次連隊野営訓練を実施しました。

本訓練では、訓練検閲及び各個戦闘射撃を行いました。小野連隊長は、訓練部隊に対して「作戦遂行能力を向上せよ」「自衛警戒を継続的かつ厳重に実施せよ」「ドローンによる攻撃からの被害を局限せよ」「基本基礎を確行し、安全管理を徹底せよ」の4点を重視事項とし、敵の侵攻阻止のほか、弾薬や燃料、糧食などの補給品を第一線の部隊へ届ける後方支援能力の向上を図りました。



現地調整の様子



防御陣地における警戒



指揮所活動



雨の中実施した各個戦闘射撃

実戦力の強化 第1次隊集中訓練

第14旅団司令部付隊（隊長 玉置徳和 3等陸佐）は、5月下旬、第1次隊集中訓練を実施しました。本訓練では、新装備のドローンの操縦技術やウクライナ戦争等の教訓を取り入れた築城訓練及び偽装訓練を実施するとともに、警備訓練では、小部隊としての隊形の維持・変換や隊員相互の連携要領を確認し、チームとして「動く」（機動）、「射つ」（火力）を最大限発揮できるよう演練しました。司令部付隊は、積み上げた訓練成果を、第2次旅団演習で発揮すべく引き続き任務達成に必要な練度を着実に向上させていきます。



ドローン操作訓練



築城訓練



偽装訓練



警備訓練

強靱に戦い抜く 第3次連隊野営訓練

第15即応機動連隊（連隊長 柿内慎二 1等陸佐）は、8月下旬、北海道において第3次連隊野営訓練を実施し、81mm迫撃砲射撃訓練、爆破訓練及び訓練検閲を実施しました。

81mm迫撃砲射撃訓練では、第1普通科中隊と第3普通科中隊が実任務を踏まえた環境下において迅速・正確な射撃を行いました。特に、夜間射撃訓練では、照明弾により照らし出された目標に対して射撃を実施するなど、より実戦的な射撃を行い、更なる練度向上を図ることができました。



81mm迫撃砲射撃（夜間訓練）

爆破訓練では、器材の特性や安全距離を正しく理解しつつ、安全管理を徹底しながら確実な設置及び起爆要領を演練する等、爆破技術を向上させることができました。

訓練検閲では、作戦準備から戦闘間における戦況の推移を踏まえた戦闘訓練を実施しました。作戦中、激しい雷雨に見舞われましたが、士気を落とすことなく闘争心を燃やし強靱に戦い抜きました。また、隊員一人一人が任務を深く理解して自主的に考えて行動し、中隊長及び小隊長を核心として厳しい環境の中でも任務を完遂することができました。

連隊は、冷雨や激しい寒暖差といった普段とは違う環境においても日々の訓練成果を発揮することができました。



爆破訓練（施設）



第1普通科中隊 阻止戦闘

見えない脅威に、確かな備え 化学集合訓練

第14特殊武器防護隊（隊長 松田秀司 3等陸佐）は、旅団隷下部隊等の所在駐屯地（善通寺・高知・松山・徳島・北徳島）において、化学集合訓練を実施しました。

本訓練では、化学特技者の養成・練成及び特殊武器防護隊との協同対処を演練して、実任務に通用する対特殊武器戦能力の向上を図りました。また、暑熱環境下でも化学防護衣等を着用して任務を継続できるよう各部隊と連携強化を図り、任務遂行能力の向上に努めました。



除染訓練



救護隊員の除染



除染教育



隊員相互による除染

基礎を磨き、仲間を信頼せよ 履修前教育

第14通信隊（隊長 岡部師也 2等陸佐）は、5月中旬から約3週間、陸曹候補生課程入校予定者に対し履修前教育を実施しました。

履修前教育では、初級陸曹として必要な資質を養うとともに、基礎的知識及び技能を付与しました。教育の総仕上げとして実施した履修前教育総合訓練では、分隊長としての実員指揮及び基本基礎動作について一連の状況下において演練し、戦闘員としての能力向上を図りました。

引き続き、心身ともに鍛え、仲間を信頼し、自衛官としての期待に応えていきます。



戦闘訓練（射撃）



前衛分隊の行動



戦闘訓練（ほふく前進）

被災地に届ける 令和8年熊本地震に伴う災害派遣

第14後方支援隊（隊長 高橋寿浩 1等陸佐）は、令和8年7月28日に熊本県において発生した「令和8年熊本地震」に伴い、8月5日から、補給中隊の隊員6名を派遣しました。

災害派遣活動として、主に「給水支援」を実施し、熊本県八代市において、延べ約200tの給水支援を実施しました。1日でも早い復旧を願い、隊員一丸となって給水支援任務に取り組みました。災害派遣活動の間、地域の方々からのたくさんのお言葉をいただき、大変励みになりました。



善通寺駐屯地から出発の見送り



派遣活動の終了報告



取水点から給水車へ給水



熊本労災病院へ給水支援

航空科職種の魅力発信！

基地見学支援

第14飛行隊（隊長 齋藤翔平 2等陸佐（当時））は、海上自衛隊徳島教育航空群が実施する基地見学を支援しました。

31名の希望者を対象に、救助ホイスを装備した航空機、各種レスキュー資材の展示説明を行いました。

また、「小松島港まつり」にあわせて徳島県上空を飛来したブルーインパルスを基地内で鑑賞し、陸・海・空自衛隊勢揃いの基地見学となりました。



ブルーインパルス展示飛行



装備品の試着体験



航空科部隊の説明

はじめまして愛南町

ふれあいコンサート

第14音楽隊（隊長 平林誠 1等陸尉）は、7月10日、愛媛県御荘文化センターにおいて『自衛隊ふれあいコンサートinあいなん』を実施しました。

本演奏会は2部構成となっており、第1部は第14音楽隊の単独ステージとして、2026年度吹奏楽コンクールの課題曲Ⅱ「ザ・ガーズ」と課題曲Ⅳ「管楽器のためのフィナーレ」等を小編成で演奏しました。近年の少子化の影響から、吹奏楽コンクールにおいて小編成でも演奏することができるよう作曲された両曲を通じて、吹奏楽に取り組む中高生にとって模範となる演奏を披露しました。また「ルパン三世のテーマ」や「かわいいだけじゃだめですか？」等は隊員全員によるフル編成で演奏し、幅広い年代の方々に楽しんでいただくとともに、会場を大いに盛り上げました。

第2部では地元高校の吹奏楽部との合同演奏も披露し、音楽とともに地域との一体感が表現されました。高校生と音楽隊員との交流も行われ、終始和やかな雰囲気での演奏会となりました。



地域とともに 徳島駐屯地開設14周年記念行事

第14施設隊（隊長 酒井俊一 2等陸佐）は、6月7日（日）、徳島駐屯地開設14周年記念行事を実施しました。本記念行事の実施に当たり、善通寺駐屯地、高知駐屯地、松山駐屯地及び北徳島分屯地所在の多くの部隊から支援を受け、盛大に本行事を行うことができました。

当日は、あいにくの天候ではありましたが、大勢の方々にお越しいただき、隊員達は、駐屯地司令要望事項「地域とともに」を遂行すべく整斉と観閲式及び各行事を完遂しました。

記念行事では模擬戦闘訓練展示、装備品展示・体験搭乗等を通じて陸上自衛隊、特に施設科職種の魅力を紹介するとともに、太鼓演奏や音楽演奏も楽しんでいただきました。

第14施設隊はこれからも、徳島駐屯地の主力部隊として地域と連携し、地域とともに歩んでいく部隊を目指します。



模擬戦闘訓練展示



装備品展示



体験搭乗



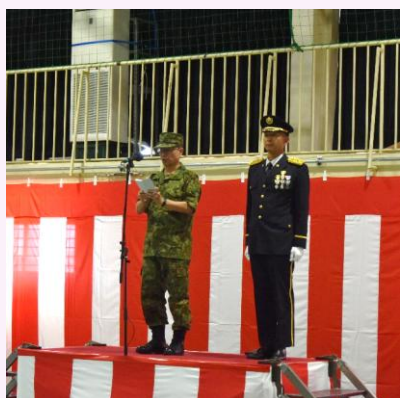
善通寺十五聯太鼓による演奏

シンレコンの創造 第14偵察隊長 交代

第14偵察隊は、善通寺駐屯地において、第14偵察隊長の離着任式を挙行了しました。

第14旅団長 仲西陸将補より、離着任隊長が紹介され、離任式においては、離任隊長の神品秀雄 2等陸佐が、参列部隊を前に離任の辞を述べました。

着任隊長の竹之内康介 2等陸佐は、着任の辞において、統率方針「シンレコンの創造」を掲げました。引き続き、観閲行進を視察し、隊員の規律ある行動及び士気の高さを確認しました。



神品隊長 離任紹介



竹之内隊長 着任の辞



観閲行進

陸上自衛隊ワーキングフェスタ in四国2026

善通寺駐屯地において、陸上自衛隊の仕事や魅力を実際に「見て」・「聞いて」・「触れて」体験してもらうことを目的として、将来の進路を検討する若者を対象に『陸自ワーキングフェスタin四国2026』を実施しました。普段は間近で見学できない装備品の展示を「見る」だけでなく、装備品や陸上自衛官の技術に「触れて」その理解を深めました。



見て！



現役自衛官による職種説明



音楽隊による演奏



隊員との対面懇談

聞いて！

触れて！



体験搭乗（高機動車）



FH-70の操縦体験



ギリースーツの試着



装備品の説明



地雷探知機の操作体験



防護マスクの装着体験

参加者は自衛隊での生活や訓練の特徴について熱心に「聞いて」、それぞれの職種の魅力について学ぶことができる貴重な機会になりました。

第14旅団は、今後も広報活動を通じて、陸上自衛隊への理解促進と募集基盤の拡充に努めてまいります。

第14旅団兼ねて善通寺駐屯地

最先任上級曹長 交代

第10代 最先任上級曹長 杉本守 准陸尉 着任

8月1日、第14旅団兼ねて善通寺駐屯地最先任上級曹長が交代しました。

新たに着任された第10代最先任上級曹長の杉本守 准陸尉は、交代行事において隊員に対し「現場の意見を受け止め、旅団長の意思を各部隊へ浸透させ、国民・地域から信頼される強い第14旅団を築いていきたい」と抱負を表明しました。また、旅団長統率方針『すべては実任務のために』を常に胸に刻み、准曹士の先頭に立って共に歩み・共に汗を流しながら、自ら考え行動できる隊員の育成に全身全霊で取り組む決意を述べました。



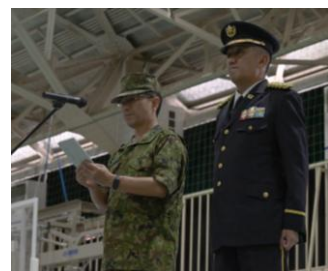
交代行事



准曹士の先頭に立ち、部隊を導く

第9代 最先任上級曹長 西森正剛 准陸尉 離任

離任される第9代最先任上級曹長の西森正剛 准陸尉は、1年4ヶ月の在任間『芯の強い・心の強い・繋がり強い准曹士の育成』を目標に掲げ、隊員一人ひとりに寄り添いながら、フォロワーシップの醸成と後輩隊員の育成に尽力しました。特に、第14旅団における陸曹候補生指定者を127名輩出し、将来の陸上自衛隊を担う陸曹の確保・育成に大きく貢献し、旅団の人的戦闘力の維持・向上に寄与しました。



ジンジドー

ようこそ第14旅団へ!



第14 後方支援隊長
1等陸佐 渡邊修（総隊司令部へ）

第14 偵察隊長
2等陸佐 神品秀雄（第2戦車連隊へ）

第14 飛行隊長兼ねて北徳島分屯地司令
2等陸佐 齋藤翔平（陸上幕僚監部へ）

第14 後方支援隊長
1等陸佐 高橋寿浩（陸上幕僚監部から）

第14 偵察隊長
2等陸佐 竹之内康介（富士学校から）

第14 飛行隊長兼ねて北徳島分屯地司令
2等陸佐 柳川和紀（中部方面航空隊から）

お世話になりました!

「剣道を通じて感じる子どもの成長」

第50普通科連隊第1中隊 2等陸曹 大西 洸

小学2年生の息子は、年長の頃から剣道を始め、稽古を重ねる中で、技術だけでなく心の成長も感じられるようになりました。

令和8年8月14日に福岡県で行われた「第48回全国少年剣道優勝大会」小学2年生以下の部の団体戦において、第3位の成績を収めることが出来ました。全国の舞台で仲間と力を合わせ、最後まで諦めず戦う姿を見て、これまでの努力が大きな成長につながっていることを実感しました。



試合の様子（右奥）



表彰式後の記念撮影（左）

私自身も小学生の時から剣道を続けており、現在6段を取得しています。親子で剣道に向き合う中で、技を教えるだけでなく、礼儀や忍耐、相手を思いやる心の大切さも伝えていきたいと思っています。これからも勝ち負けにとらわれず、剣道を通じて心身ともに成長していく息子の姿を見守っていききたいです。



第14情報隊に所属し、無人偵察機を取り扱う西林3曹にスポットを当てていきます。



第14情報隊

氏名 ▶ にしばやし まさき
出身 ▶ 西林 正樹
趣味 ▶ 岡山県
旅行・絵画鑑賞



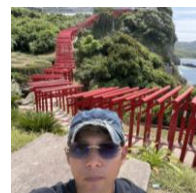
西林3曹に聞きました どんな仕事してるの？



私は第14情報隊で所有している無人偵察機を整備したり、飛行する際の支援を主に行っています。近い将来、無人偵察機の資格を取得したらパイロットとして活躍する予定です。また若手陸曹として部隊の体力錬成係を担当し、部隊の体力向上に尽力しています。

また、絵を描くことや、デザインを考えることが好きなので、ポスターのデザイン・隊の記念Tシャツの制作等、広報活動にも力を入れています。

プライベートでは、旅行が好きなので、毎週訪れたことのない場所を訪れ、旅先の文化や食べ物に触れたり、そこでしか見れない景色を見て絵を描いたりして自分の知識と経験を増やしています。今後も仕事とプライベートを両立させて、充実した自衛隊人生を邁進していきます。



周りの方に聞きました 西林3曹はどんな人？

西林3曹はいつも明るく、周囲への気配りもでき、部隊の若手を引っ張る頼もしい方です。自分に厳しく、でも他人には優しく、「気は優しくして力持ち」を体現していて、体力錬成にも積極的に励む姿は、まさに模範的な姿だなあと感じています。

訓練になると普段の雰囲気はそのままに、よく周りの状況を見て自分たちに指示をしたり、必要に応じて上級者からの指示を仰いで自分から作業を見つけて取り組まれています。

まだ分からないことが多い自分にも丁寧に教えてくださるので、とても頼りになる存在です。

自分もこれから多くの経験を積み、西林3曹のように周囲から信頼され、後輩を引っ張っていける隊員になりたいと思っています。

（第14情報隊 小比賀士長）

四国4県 イベントスケジュール

第14旅団の部隊や四国4県の地方協力本部が様々なイベントに参加して
装備品展示 🚗 制服試着体験 🧑 音楽演奏 🎵 などを行い、皆様のご来場お待ちしております♪
※ 急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。

日 付	イベント名	場 所	
10/4(日)	徳島航空基地 北徳島分屯地記念行事	海上自衛隊 徳島航空基地 陸上自衛隊 北徳島分屯地	🚗 🚁
10/4(日)	あけはマルシェ	宇和文化会館前	🚗 🧑
10/12(月)	大洲産業フェスタ	愛たい菜オズメッセ	🚗 🧑
10/17(土)	ワクワク体験Kids王国in丸亀	丸亀市民広場	🚗 🧑
10/25(日)	さぬき市民文化祭	21世紀館さんがわ	🧑
10月下旬	徳島文理大学 学園祭	徳島文理大学	🚗 🧑
11/1(日)	きなはいや伊方まつり	伊方町役場前 埋立立体駐車場	🚗 🧑
11/7(土)	清水防災フェスタ	高知県立足摺海洋館 SATOUMI	🚗
11/8(日)	東かがわ市商工会フェスタ	とらまる公園	🚗 🧑
11/8(日)	おいしいかんおんじ物産展 「どっかんおんじ」	観音寺ハイスタッフホール	🚗 🧑
11/23(月)	松山駐屯地創立71周年記念行事	陸上自衛隊 松山駐屯地	🚗
11/25(水)	ミニコンサート	高知市役所本庁舎前広場	🎵
11/28(土)	しこちゅ〜消防フェスティバル	消防防災センター駐車場	🚗 🧑
11/28(土)	松山市産業まつり	松山城山公園	🚗 🧑
11/29(日)			
12/13(日)	高知駐屯地創立60周年及び 第50普通科連隊創隊20周年記念行事	陸上自衛隊 高知駐屯地	🚗
12/18(金)	クリスマスコンサート	高知県民文化ホール	🎵
12/19(土)	サクラード多度津35周年記念	サクラードたどつ	🎵

徳島県：青

香川県：緑

愛媛県：オレンジ

高知県：赤



公式HP

 facebook



 Instagram

 YouTube



第14旅団では、各種SNSにおいて活動状況を発信しています。
また、HPでは第14旅団の紹介やイベント情報などを掲載しております。

14りょだん

検索

